

記入例

第23号様式(第15条関係)

高等学校等修学金返還猶予申請書

記入日（令和6年4月1日以降）を記入してください。

年 月 日

京都府知事 様

あなたの修学生番号を記入してください。

修学生番号 1 2 9 9 9 9 9

修学生氏名 京都 一郎

（自署）

（貸与終了時の在 schools 名 京都府立雅高等学校）

修学生と連帯して修学資金の返還にあ
たっていただく方で、貸与申請書に記
載いただいた方と同じ方です。

連帯保証人氏名 京都 太郎

（自署）

親権者又は 京都 太郎

未成年後見人氏名

（自署）

親権者氏名 京都 花子

（自署）

修学生が未成年の場合のみ、記入が必要で
す。（共同親権の場合は父母それぞれの署
名が、親権者が1名の場合は、1名の署名
が必要です。）

それぞれの方が、必ず自身で
署名してください。

次のとおり修学金の返還猶予を申請します。

猶予を受けようとする期間	令和6年10月から 令和8年 3月まで
猶予を受けようとする事由	<p style="text-align: center;">短期大学在学中のため</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; font-size: small;">令和6年4月以降の状況を記入してください。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; font-size: small;">在学中の場合、卒業予定の月 を記入してください。</div> </div>

- 注 1 猶予を受けようとする事由を証明する書類を添付すること。
- 2 修学生が未成年者であるときは、親権者又は未成年後見人の連記が必要です。
- 3 修学生、連帯保証人、親権者若しくは未成年後見人又は親権者は、それぞれが自筆により署名してください。

記入例

第 24 号様式(第 15 条関係)

高等学校等修学支度金返還猶予申請書

記入日 (令和 6 年 4 月 1 日以降) を記入してください。

年 月 日

京都府知事

様

あなたの修学生番号を記入してください。

修 学 生 番 号 2 2 9 9 9 9 9

修 学 生 氏 名 京 都 一 郎

(自署)

(貸与時の在 schools 名 京 都 雅 高 等 学 校)

連 帯 保 証 人 氏 名 京 都 太 郎

(自署)

親 権 者 又 は 京 都 太 郎
未 成 年 後 見 人 氏 名

(自署)

親 権 者 氏 名 京 都 花 子

(自署)

それぞれの方が、必ず自身で署名してください。

修学生と連帯して修学資金の返還にあ
たっていただく方で、貸与申請書に記
載いただいた方と同じ方です。

修学生が未成年の場合のみ、記入が必要で
す。(共同親権の場合は父母それぞれの署
名が、親権者が 1 名の場合は、1 名の署名
が必要です。)

次のとおり修学支度金の返還猶予を申請します。

猶予を受けようとする期間	令和 6 年 1 0 月 从 来	令和 8 年 3 月 まで
猶予を受けようとする事由	<p>短期大学在学中のため</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px auto;">令和 6 年 4 月 以 降 の 状 況 を 記 入 し て く だ さ い。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px auto;">在学の場合、卒業予定の月 を記入してください。</p>

- 注 1 猶予を受けようとする事由を証明する書類を添付すること。
- 2 修学生が未成年であるときは、親権者又は未成年後見人の連記が必要です。
- 3 修学生、連帯保証人、親権者若しくは未成年後見人又は親権者は、それぞれが自筆により署名してください。